

「しんかい 6500」 チーム & お仕事紹介

整備 & 潜航

整備

潜航調査をするために、潜航前後に「しんかい 6500」すべての機器を点検・整備します。また1年に1度、約3か月間かけて船体をすべてバラバラにしたドック工事も行います。



潜航

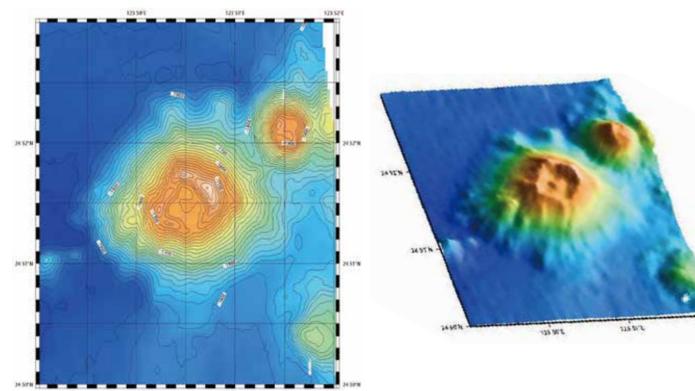
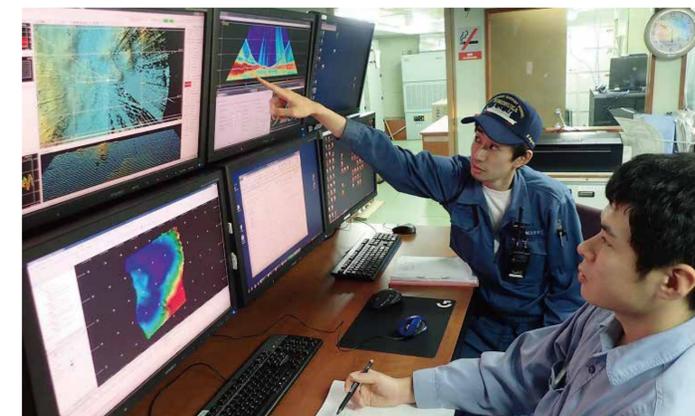
潜航調査の内容を把握し、潜航に必要なペイロード※を確認して、潜航深度に合わせた船体のバランスを計算します。潜航前にはブリーフィング（打ち合わせ）を実施し、安全に潜航が行えるよう準備します。

※ペイロード：研究者が潜航時に使用する実験機器等（生物捕獲用の水槽も含む）のこと。生物系潜航では左右のサンプルバスケットに山積みにして持っていき、地質系潜航の場合はほぼ何も持っていかず、採取した岩石をどこで採ったか区別するためにバスケットに仕切り板を取り付ける。



航法管制

潜航前にはマルチビーム音響測深機 (MBES) で潜航に必要な海底地形図を作成します。潜航中は「しんかい 6500」の位置を測位し、水中電話でパイロット達と連絡を取りながら、調査がスムーズに進むよう的確に調査地点へ導きます。水中では電波が伝わらないため、これらの測位システム、水中電話、MBESなどは全て音波を使っています。



「しんかい 6500」のパイロットになるための 5 STEP !

- ① すべての機器を理解するために自分で機器に触れ整備を行う。
- ② 機器の点検や整備を行い、全体のシステムを理解する。
- ③ 訓練潜航等で実際に潜航を経験し、操船訓練をメインに訓練する。
- ④ 船長から指導を受けつつ、調査潜航を経験する。
- ⑤ 司令の判断により、正式にパイロットになる。

